

# 安全にお使いいただくために

このたびは本機をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用前に必ず、この「安全にお使いいただくために」をよくお読みください。また、本書をお読みになった後は、いつでも見られるように大切に保管してください。

- 警告
取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。
● 煙が出ている、発熱している、へんな臭いがするなどの異常が発生した場合は、ただちにUSBケーブルを外し、最寄りのキヤノンMJサービスセンターにご連絡ください。
● 落としたり、ぶつかりたりして、強いショックを与えないでください。万一、本体が破損した場合は、最寄りのキヤノンMJサービスセンターにご連絡ください。
● 万一、表示画面が破損して中の液晶（液体）が漏れた場合は、絶対に触れないでください。万一、口に入ってしまった場合はすぐに洗いをして医師と相談してください。また、もし液晶が手や衣服などに付着した場合は、直ちに石鹸で洗い流してください。
● 本機を分解したり、改造したりしないでください。火災や感電の原因になります。
● USBケーブルは、使い方を誤ると火災や感電の原因になります。次のことは必ずお守りください。
- 束ねたり、結んだりしない。
- 濡れた手でUSBケーブルを抜き差ししない。
- プラグはコネクタの奥まで確実に差し込む。
● USBケーブルを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また、重い物を載せたり、引っ張ったり、無理に曲げたりしないでください。火災や感電の原因になります。
● 電池は使い方を誤ると電池の破裂、液漏れにより、周囲の汚損やけがの原因になることがあります。次のことは必ずお守りください。
- 分解しない。
- 加熱しない、火の中に投入しない。
- 充電しない。
本機に使用しているボタン電池を取り外した場合は、子供がボタン電池を誤って飲むことがないようにしてください。また、電池は幼児の手の届かないところに置いてください。
万一、子供が飲み込んでしまった場合は、直ちに医師と相談してください。

- 注意
取扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。
● 湿気やほこりの多い場所には置かないでください。火災や感電の原因になることがあります。
● ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所、振動の多い場所には置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。

- 本機の上には重い物を載せないでください。圓い物が倒れたり、落下して、けがの原因になることがあります。
● 本機の内部に、水や液体、異物（金属片）が入ると、火災や感電の原因になることがあります。その場合は、最寄りのキヤノンMJサービスセンターにご連絡ください。
● プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。USBケーブルを引っ張ると、芯線の露出、断線など、コードが傷つき、火災、感電の原因になることがあります。
● 電池は使い方を誤ると電池の破裂、液漏れにより、周囲の汚損やけがの原因になることがあります。次のことは必ずお守りください。
- 指定以外の電池は使用しない。
- 極性（+と-の向き）に注意して正しく入れる。
- 長時間使用しない時は、本機から電池を取り外しておく。

この装置は、情報処理装置等電圧障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としています。この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

- お願いとご注意
● 計算機をふくときは乾いた柔らかい布をお使いください。絶対にサンナーやペンシン、ぬれ雑巾等はお使いにならないでください。
● 液晶表示部はガラスでできていますので強く押さないでください。
● 低温の場所で使用すると、液晶表示の応答が極端に遅くなる場合がありますが、これは液晶の性質によるもので、故障ではありません。

# 仕様

型式: キヤノン [KS-1200TKM II]
表示: 液晶表示 12桁
演算桁数: 置数、換算演算/演算数: 12桁結果、上位桁優先12桁
使用温度範囲: 0°C~40°C
外形寸法: 184.5mm(奥行)X122.5mm(幅)X42.5mm(高さ)
USBケーブル: 0.5m
電圧: 27V AC
電源: 太陽電池および内蔵電池: リチウム電池(CR2032) x 1個
●改良のため、予告なく仕様の変更を行うことがありますので、あらかじめご了承ください。

# 電源

本機は、太陽電池と内蔵電池の2電源を併用しております。電源は周囲の明るさにより自動的に太陽電池または内蔵電池に切り替わりますので、照度の弱い場所でもご使用いただけます。
※内蔵電池は、長時間にわたりご使用いただくことができます。内蔵電池が寿命になっても太陽電池計算機としてご使用いただけます。引き続き、内蔵電池でご利用のつもりでいる場合は、右記の手順で電池交換を行ってください。
※使用済みの電池は、十層と一層をテープで絶縁してから、お住まいの地域の資源法と廃棄法に従って廃棄してください。
電池交換は必ず本体裏面のRESETボタンを押し、再度税率を設定していただきます。

●本機は約7分間操作を行いませんと、むだな電池消費を防ぐために自動的に電源が切れ、表示が消えます（オートパワーオフ機能）。この場合は、**☐**キーを押せば、再び電源が入ります。
●本体裏面のRESETボタン
計算中にすべてのキーの機能が働かなくなる等の状態が発生した場合は、本体裏面のRESETボタンを先端の指の毛で押ししてください。

修理お問い合わせ専用窓口
パーソナル機器修理受付センター
(全国共通番号) 050-555-99088
[受付時間] 9:00 ~ 18:00
(日曜、祝日と年末年始弊社休業日は休ませていただきます)

製品取扱方法で相談窓口
キヤノンお客様相談センター
(全国共通番号) 050-555-90025
[受付時間] 平日 9:00 ~ 20:00
土日祝日 10:00 ~ 17:00
(1月1日~1月3日は休ませていただきます)
※上記番号をご利用の際は、043-211-9632をご利用ください。
※IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってはご利用できない場合があります。
※上記記載内容は、都合により予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

# 2つのモードが選べます

本機には、通常の電卓として使用する計算モードと、テンキーとして使用するPC入力モードの2つのモードがあります。パソコンに接続していない時は、計算モードになります。USBケーブルでパソコンに接続中は、**☐**キーで2つのモードを切り替えることができます。

# 計算モード

計算モードにした際には、電卓としての機能がそのまま使えます。また、計算結果をパソコンに送信することができます。

- ◆小数点スイッチ: 演算結果の小数点以下の桁数を指定するスイッチです。指定位置は、小数点以下0.1,2,3,4桁(F [浮動小数点])及び+ (アド・モード)です。
例: 小数点以下2桁指定
1 [C] 234 [.] 456 [F] 457.23 ( 457.23)
◆▲(アド・モード): 加減算の置数の小数点位置を、自動的に小数点以下2桁に指定します。☐キーを押す必要がなくドル計算などに便利です。
\*ただし、以下の場合は無効となります。
A. 加減算以外の計算を行った場合。
B. 桁数の際(☐)キーを使用した場合。

- ◆F(浮動小数点): 小数部の桁数を指定せず、答えを1桁まで表示します。
四捨五入スイッチ: 演算の結果を求める時に、指定した小数桁の次の桁を四捨五入 (5/4)、切り捨て (▼)のいずれかに指定するスイッチです。
例: 1.234 x 5.8 = 7.1572
四捨五入 7.16
切り捨て 7.15
●電源オン/クリアオールキー: 電源を入れる時に押すキーです。計算中にこのキーを押すと、メモリも含めた全ての計算をクリアします (税率はクリアされません)。
●入力訂正キー: 入力した数値を訂正するキーです。誤って数値を入力した直後にこのキーを押すと表示がクリアされるので、正しい数値を入力し直すことができます。2回続けて押すと、計算途中の内容を全てクリアできます (メモリ計算の内容はクリアされません)。
●パーセント・プラス・マイナスキー: パーセント計算、割増し、割引き計算を行う時に使います。

- バックスペースキー: 表示された数値を1桁ずつからし最下桁をクリアするキーです。誤って入力した時に、1桁ずつ訂正することができます。

- メモリ計算
●メモリプラスイコールキー: 数値または演算結果をメモリに加算する時に使います。
●メモリマイナスイコールキー: 数値または演算結果をメモリから引く時に使います。
●リコールメモリ/クリアメモリキー: 1回押すと、メモリ内の数値を呼び出します。続けて2回押すと、メモリ内の数値をクリアします。
●PC関連キー
●PC/計算モード切替えキー: PC入力モードとして使用する場合と、通常の電卓として使用する場合を、このキーで切り替えます。
●送信キー: 計算結果をパソコンに送信するキーです。
●計算結果の送信方法
計算結果がディスプレイ画面に表示された状態で、☐を押します。
●パソコンと接続していない時は、☐キーは無効となります。
●計算結果を送信中に、キーを押しても無効となります。送信できるのは数値のみで、3桁位取りマークやM (メモリ)、=などの計算状態表示シボルは送信できません。
●エラー中 (Eシンボル点灯中) は送信できません。
●税率設定中は送信できません。
●データ送信中に異常が発生した場合、画面に「Error」が表示され、データが送信できなくなります。その際には☐キーを押せば送信中の数値が画面に表示され、☐キーを押せば数値がクリアされ、画面に「0」が表示されます。

◆計算を始める前に、必ず☐キーを押してください。
◆スイッチ指定のない計算例は全て☐ (T5/4) [浮動小数点] に設定してあります。
計算例田 操作 [☐] 表示 [☐]
140 - 25 + 22 = 137 140 [☐] 25 [☐] 22 [☐] ( 137. )
2 x 2 x 3 = 6 2 [☐] 2 [☐] 3 [☐] ( 6. )
-152 x + 98 9 = -53 ☐ 152 [☐] 98 [☐] 9 [☐] ( -53. )
9.5 x 3.2 + 7 - 1 = 11.76 9 [☐] 5 [☐] 3 [☐] 2 [☐] 7 [☐] 1 [☐] ( 11.76 )
(2+4) x 3.1 = 16.2 2 [☐] 4 [☐] 3 [☐] 3 [☐] 1 [☐] ( 16.2 )
アド・モード計算
1490 [☐] 35 [☐] 145 [☐] ( 28.75 )
\$ 14.90
\$ 0.35
\$ 1.45
+ ) \$ 12.05
\$ 28.75
自乗・べき乗 [☐] の隣押しで☐キーを(n-1)回押すと、n乗が得られます。
4^2 = 64 4 [☐] 2 [☐] ( 64. )
逆数計算
1 / 2 = 0.5 1 [☐] 2 [☐] ( 0.5 )
アンダーラインがひかれた数字が自動的に正数となります。
定数計算
2+3=5 2 [☐] 3 [☐] ( 5. )
4+3=7 4 [☐] 3 [☐] ( 7. )
1-2=-1 1 [☐] 2 [☐] ( -1. )
2-3=-1 2 [☐] 3 [☐] ( -1. )
2x3=6 2 [☐] 3 [☐] ( 6. )
2x4=8 2 [☐] 4 [☐] ( 8. )
6x2=12 6 [☐] 2 [☐] ( 12. )
9x3=27 9 [☐] 3 [☐] ( 27. )
パーセント計算①
300の27%は?
300 x 27 = 81 3 [☐] 00 [☐] 27 [☐] ( 81. )
パーセント計算②
11.2は56の何%?
11.2 / 56 x 100 = 20 11 [☐] 2 [☐] 56 [☐] ( 20. )
割増し計算
1,200(1,200 x 17.5%)
= 1,410 12 [☐] 00 [☐] 17 [☐] 5 [☐] ( 1'410. )
割引き計算
1,200(1,200 x 17.5%)
= 990 12 [☐] 00 [☐] 17 [☐] 5 [☐] ( 990. )
メモリ計算
3x4=12 ☐ 3 [☐] 4 [☐] ( M 12. )
-) 6+0.2=30 ☐ 6 [☐] 0 [☐] 2 [☐] ( M 30. )
-18 ☐ 18 [☐] ( M -18. )
200 ☐ 200 [☐] ( M 200. )
182 ☐ 182 [☐] ( M 182. )
☐ (メモリのクリア)


# 保証規定

- 保証規定
1. 使用説明書、本体シリアルナンバーなどの注意書きに従った正常な使用状態で保証期間中に、万一故障した場合は、本保証書と本製品に添付のうえ、表記の販売店または弊社までご持参あるいはお送りいただければ、無料で修理または機械交換を行います。なお、この場合の交通費、送料および諸掛りはお客様の負担となりますので、予めご了承ください。
2. 保証期間中でも次の場合は有料修理となります。
(1) 取扱上の不注意、誤用による故障および損傷 (表示画面のガラス割れ等)
(2) 不測な移動・落下等による故障および損傷
(3) 第三者の悪意による故障・改修による故障および損傷
(4) キヤノン製品以外の消耗品や部品の使用起因による生じた本体の損傷、故障および障害
(5) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地災、公害や異常電圧による故障および損傷
(6) 本保証書の提示がない場合
(7) 本保証書にお買上年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合
あるいは印字が書き換えられた場合
●本保証書は、上記の保証規定により無料修理をお約束するもののため、弊社規定に従い同等程度の仕様製品との機械交換方式を採用しています。なお、故障状況により部品交換方式を採用させていただく場合がございますので、予めご了承ください。
4. 消耗品類は、本保証書による保証の対象とはなりません。
5. 本製品の故障または本製品の使用によって生じた直接、間接の損害については、弊社ではその責任を負いかねますので、ご了承ください。
6. 転居、譲り受け、贈答等の場合で表記の販売店に修理を依頼できない場合は、弊社にお問合せください。
7. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
8. 本保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
9. 本保証書は、以上の保証規定により無料修理をお約束するもののため、弊社より弊社及び弊社以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
●保証期間経過後は弊社規定の修理・交換料金を申し受けます。
●保証内容や修理のお問い合わせは、弊社修理窓口までお問い合わせください。
●CANON ELECTRONIC BUSINESS MACHINES (H.K.) CO., LTD. 2006
PUB. E-4J-1109 ● (PRINTED IN CHINA)

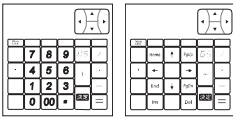
## PC入力モード (NumLock 非連動対応)

USBケーブルでパソコンに接続した状態で  キーを押し、PC入力モードにします。(PC入力モード時は、ディスプレイ画面に「PC入力モード」と表示されます。)

### 【NumLock機能】



PC入力モードで  を押し、NumLock オン・オフの切替が出来ます。NumLock オン時には液晶に「Num」が表示され、数字 (0~9) やキーに対応するコード「+」、「-」、「/」、「\」、「(ピリオド)」、「(コンマ)」、決定、BS、ESC、←、→、↑、↓ をパソコンに送るべき、数字の入力やカーソル移動が行なえます。

<PC入力モードのキー入力>



<NumLock オン時> <NumLock オフ時>  
※ NumLock オン時でも、パソコンの一部のキーがテンキーモードになることなく、アルファベット等の文字入力ができます (NumLock 非連動対応)。


### 注意

- ※ パソコンがスクリーンセーバーモードに入った時は、以下のキーを押してパソコンを通常の状態に復帰させることができます。(パソコンのスタンバイモードの解除はできません。)
- ・ 計算モード時:  キーを押すと、パソコンを通常の状態に復帰させることができます。
- ・ PC入力モード時: PC入力モード時に機能するキーであれば、どのキーを押してもパソコンを通常の状態に復帰させることができます。
- ※ パソコンの入力設定が「かな入力」、入力モードが「ひらがな」の場合、「[ ]」が「ほ」「け」とな文字が入力されます。この現象を防ぐには、入力モードを「英数モード」にしてご使用ください。
- ※ PC入力モード時に、USBケーブルがしっかり接続されていないなどの問題があった場合には、キーを押すと自動的に計算モードへと切り替わり、画面に「0」が表示されます。この場合には、接続を確認し再度  キーを押せばPC入力モードに戻ります。

### 動作環境

- OS  
Windows® 98/98 SE/Me/2000 Professional/XP/Vista™ の日本語版がプレインストールされていること
- パソコン  
以下の条件を満たす IBM PC/AT 互換 (DOS/V) 機  
① Windows® 98/98 SE/Me/2000 Professional/XP/Vista™ の日本語版が動作可能で本体にUSBポートを装備しているもの  
② 日本語キーボードを有しているもの  
※ その他、Windows® 98/98 SE/Me/2000 Professional/XP/Vista™ が推奨する動作環境に準拠。  
※ 機器の構成により正常に動作しない場合があります。  
※ Windows® 3.1/95/NT 上では動作しません。  
※ 他のOS (Windows® 3.1/95/NT 等) からWindows® 98/98 SE/Me/2000 Professional/XP/Vista™ にバージョンアップされたパソコンでの動作保証はいたしません。  
・ Microsoft® Windows® は、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標です。  
・ IBM PC/AT は米国IBM社の登録商標です。  
・ その他の会社名および製品・サービス名は、それぞれを表示するのみに引用されており、それぞれ各社の登録商標あるいは出願中の商標である場合があります。

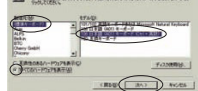
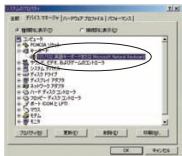
### キーボードの入力がおかしい時には

Windows Me/2000/XP をご使用の場合、USB接続の外部入力機器 (日本語キーボードやテンキー等) を接続すると、Windows Me/2000/XP が英語 101/102 キーボードと認識し、接続されている全てのキーボードが英語 101/102 キーボード配列で動作する場合があります。この場合デバイスマネージャーに表示されるデバイスの表示とドライバの内容が一致せず、 が入力されるといった問題が発生します。以下の手順にて正常に復帰させることが可能です。

- ※ OSによってはデバイスマネージャー上のキーボードが最初から英語キーボードになっている場合がありますが、日本語入力が問題なく行える (例: @ が正常に入力できる) 場合は、日本語キーボードに切り替える必要はありません。そのままご使用ください。

### Windows Me の場合

- 1 [スタート] → [設定] → [コントロールパネル] の順に選択し、[システム] をダブルクリックします。
- 2 [デバイスマネージャー] タブを選択します。
- 3 [キーボード] アイコンをダブルクリックしキーボードを表示させた後、英語キーボードの名前をダブルクリックします。



- 8 [ドライバ更新の警告] 画面が表示されますので [はい] をクリックします。



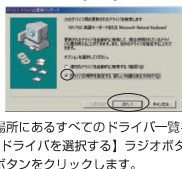
- 9 [デバイスドライバの更新ウィザード] 画面が表示されますので [次へ] ボタンをクリックします。ドライバのインストールが開始されます。



- 4 [ドライバ] タブを選択し、[ドライバの更新] ボタンをクリックします。



- 5 [ドライバの場所を指定する (詳しい知識のある方向け)] ラジオボタンを選択し、[次へ] ボタンをクリックします。



- 6 [特定の場所にあるすべてのドライバ一覧を表示し、インストールドライバを選択する] ラジオボタンを選択し、[次へ] ボタンをクリックします。



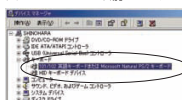
- 10 ドライバのインストール終了後、[完了] ボタンをクリックします。



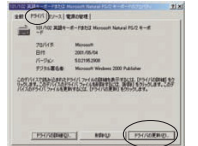
- 11 手動でコンピュータを再起動します。

### Windows 2000 の場合

- 1 Administrators 権限を持ったユーザーで Windows をログオンします。
- 2 [スタート] → [設定] → [コントロールパネル] の順に選択し、[システム] をダブルクリックします。
- 3 [ハードウェア] タブを選択し、[デバイスマネージャー] ボタンをクリックします。
- 4 [キーボード] アイコンをダブルクリックしキーボードを表示させた後、英語キーボードの名前をダブルクリックします。



- 5 [ドライバ] タブを選択し、[ドライバの更新] ボタンをクリックします。デバイスドライバのアップグレードウィザードが表示されます。

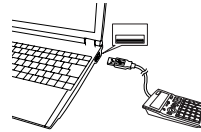


(右上へ続く)

## パソコンとの接続方法

パソコンと接続して使うには、以下の手順に従って USB ケーブルで本機とパソコンを接続します。

- 1 パソコンの USB ポートに、USB ケーブルを接続します。  
※ 必ず、パソコン本体の USB ポートに接続してください。パソコン本体以外の USB ポートでは正常に動作しない場合があります。
- 2 接続後、USB ドライバのインストールを行います。画面に表示されるメッセージに従って操作してください。  
※ 使用するパソコン (OS) によっては、自動的に USB ドライバのインストールが行われます。  
※ 本機のキー使用中に USB ケーブルの抜き差しはしないでください。



### 自動巻き取り式 USB ケーブル

ストッパー機構の採用により、自由にケーブルの長さを調節できます。またケーブル収納時には、自動巻き取りが可能です。



### トラックボールについて

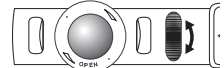
本機にはトラックボール及び左右ボタンが搭載されているため、マウスと同じ操作が可能です。計算途中でメールのチェックを行う場合など、わざわざマウスに持ち変える手間が省けてスムーズに作業を行うことができます。



- ※ トラックボールのクリーニングは、フタ表面の小さな穴に先端の細いもので押し、矢印の向きに回しながらフタを開け、トラックボールを取り出してください。

### スクロールについて

本体の中央にスクロールを搭載。画面を上下に簡単にスクロールできるため、トラックボールと組み合わせて使用すれば、仕事の効率が大幅にアップします。



### Windows 2000 の場合 (続)

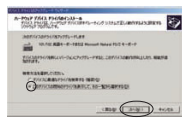
- 6 [次へ] ボタンをクリックします。



- 9 下の画面が表示されたら、[はい] をクリックします。



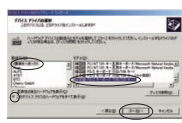
- 7 [このデバイスの既知のドライバを表示して、その一覧から選択する] ラジオボタンを選択して、[次へ] ボタンをクリックします。



- 10 [デバイスドライバのアップグレードウィザード] 画面が表示されますので [次へ] ボタンをクリックします。ドライバのインストールが開始されます。



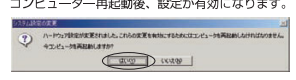
- 8 [このデバイスクラスのハードウェアをすべて表示] ラジオボタンを選択し、[製造元] から [標準キーボード]、[モデル] から現在お使いの日本語キーボード名を選択して [次へ] ボタンをクリックします。



- 11 下の画面で [完了] ボタンをクリックします。

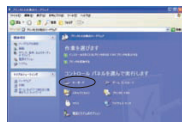


- 12 下の画面で [はい] ボタンをクリックします。コンピュータ再起動後、設定が有効になります。



### Windows XP の場合

- 1 [スタート] → [コントロールパネル] → [プリンタとその他のハードウェア] の順にクリックします。
- 2 [コントロールパネルを選んで実行します] の [キーボード] をクリックします。



- 6 [検索しないので、インストールするドライバを選択する] をクリックし、[次へ] をクリックします。



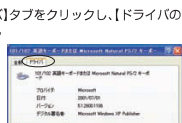
- 3 [ハードウェア] タブをクリックし、[デバイス] に表示されている英語キーボードの名前をクリックします。次に、[プロパティ] をクリックします。



- 7 [互換性のあるハードウェアを表示] チェックボックスをオフにします。次に、[製造元] ボックスの一覧から [標準キーボード] をクリックし、[モデル] ボックスの一覧から現在お使いの日本語キーボード名をクリックします。そして [次へ] をクリックします。



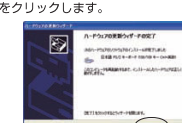
- 4 [ドライバ] タブをクリックし、[ドライバの更新] をクリックします。



- ※ ご使用のモデルによっては、下記のメッセージが表示されます。メッセージが表示された場合は [はい] をクリックします。



- 8 [完了] をクリックします。



- 9 [閉じる] をクリックします。再起動の旨のメッセージが表示された場合、[はい] をクリックするとすぐにコンピュータを再起動します。



- 5 [一覧または特定の場所からインストールする (詳細)] をクリックし、[次へ] をクリックします。

